

## フレキシブルメンテナンスシステム

フレキシブルメンテナンスシステム ふれきしぶるめんてなんすしすてむ

FMSとは軽水炉発電の成熟化、原子力への社会の安全と安心の一層の要請を背景に、原子力発電プラントにおける人間と機械とを一体としてとらえ、高度な計測・制御・情報処理技術を活用してプラントの保全のために開発された革新的な技術の総称である。原子力プラントの信頼性を確保しながら稼働率を高めるためおよびプラントの高経年化対応として開発された、機器・配管の状態をより詳細に把握する遠隔非接触計測・遠隔保守技術、マニュアル、技術図書、データ等を効率的に利用および管理するインテリジェント保守管理技術などの保守高度化技術と、保守要員に要求される高度な知識、技能、技術の習得のために開発された、保守時のプラント状態を把握するプラント体感技術などの訓練高度化技術の2つの技術領域を含んでいる。これらの技術は国内の原子力メーカーが共同で経済産業省補助事業として、2000年度から5か年計画で開発されたもので、その成果は原子力発電プラントの保全現場で活用されつつあり、原子力発電の安全性、信頼性、経済性の向上に資することが期待される。

---

<登録年月>

2007年07月

---

---